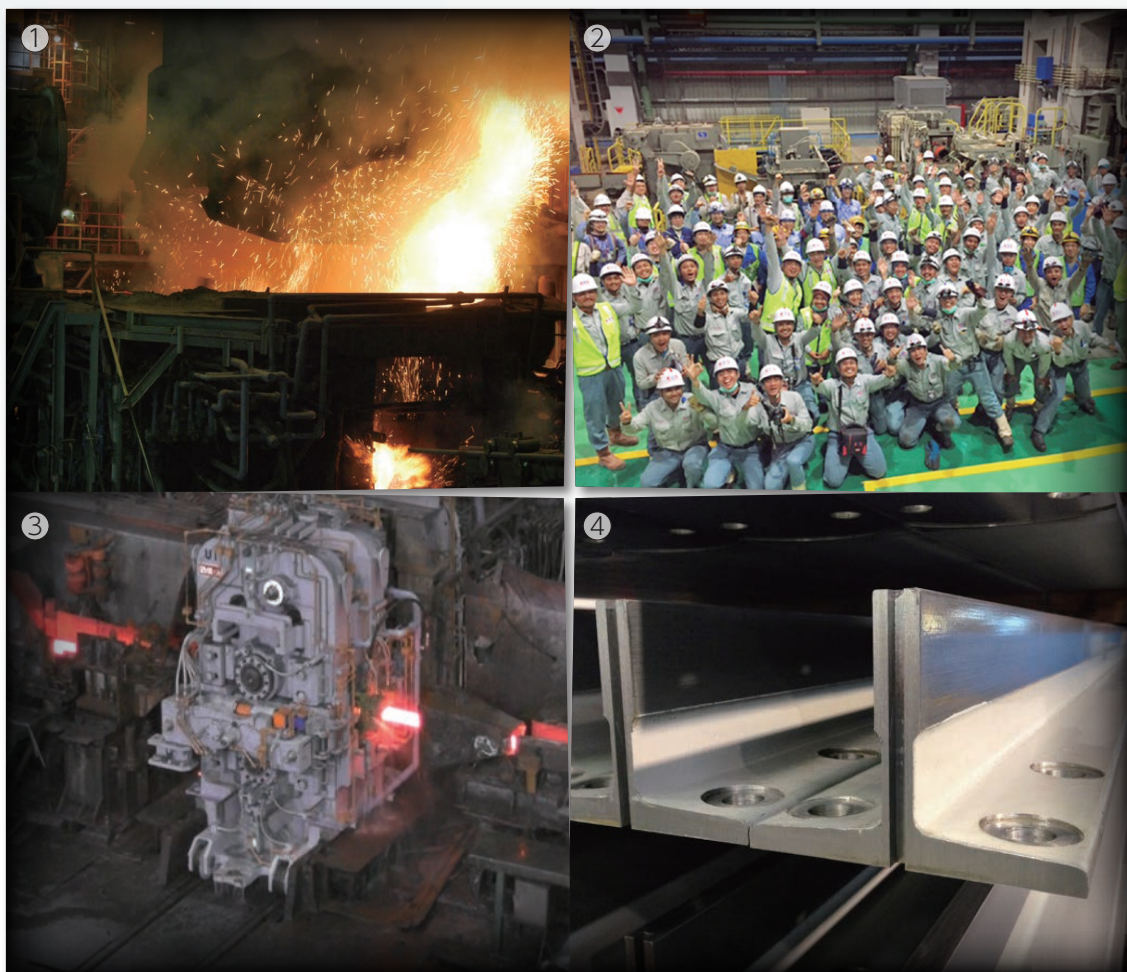


株 主 の 皆 様 へ

大阪製鐵株式会社

平成29年3月



①平成28年3月休止の大阪恩加島工場製鋼工程 ②平成28年11月インドネシアKOS社試圧延成功時の関係者
③堺工場 圧延ユニバーサルミル ④当社世界最高品質のエレベータガイドレール

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

【当社を取り巻く環境】

日本経済は、設備投資の改善に足踏みがみられたものの、雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな回復基調が続いております。普通鋼電炉業界におきましては、建設用鋼材需要をはじめ内需は持ち直しているものの、高炉原料の急伸に伴い主原料であるスクラップ価格が昨年末にかけて上昇に転じ、その後も高止まりを続けるなど、厳しい経営環境が続いております。

【事業戦略の着実な実行】

昨年は、3月24日に、関東に生産拠点を持つ東京鋼鐵(株)を連結子会社とし、また同月末には、大阪恩加島工場の製鋼工程を休止し、鉄源（製鋼工程）を堺工場に移管するなど、将来に向けて国内事業基盤強化を図りながら、海外においては、インドネシア国営製鉄会社クラカタウ社との合併会社PT. KRAKATAU OSAKA STEEL（以下、KOS社）の新工場の建設・立ち上げに社を挙げて取り組むなど、当社にとって大きな転換点となりました。

一方、昨年4月に発生した平成28年熊本地震により、当社西日本熊本工場が被災いたしました。多数の方のご協力・ご支援をいただくなかで、7月上旬には製鋼から圧延までの一貫操業体制を再び整えることができました。

本年は、国内外の各事業を一段と推進し着実に発展させてまいります。

まず国内においては、一般形鋼マーケットにおける「トップサプライヤー」として、連結子会社である東京鋼鐵(株)と共に、日本の東西における需要の確実な捕捉や製造コスト・輸送費の削減など、更にシナジー効果を追求してまいります。

次に成長戦略の一環として海外事業展開をしているKOS社は、本年1月25日に営業生産を開始し、今後、製造品種を拡大しながらインドネシア市場などでの安定供給を進めてまいります。

【今後の経営環境について】

今後の日本経済につきましては、雇用・所得環境の改善が進み、緩やかに回復していくものと思われれます。一方、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動影響など、海外経済の下振れによる我が国の景気下押しリスクが存在しております。当社グループを取り巻く経営環境につきましても、高止まりしているスクラップ価格の先行き不透明さに加え、電力やLNG等エネルギー価格の上昇など、引き続き厳しい経営環境が続くと思われれます。

こうした経営環境の下、当社グループは、省エネルギー・省電力を更に進めるとともに新商品の開発にも努め、上記の事業戦略を着実に推進し、収益向上を図ってまいります。

【今年度の業績見通しと当期末の配当予定について】

今年度の連結業績につきましては、売上高610億円、経常利益60億円、親会社株主に帰属する当期純利益29億円となる見通しです。

当期末の剰余金の配当につきましては、当期の業績見通し等を踏まえ、1株につき17円50銭（年間配当金としては1株につき30円）とさせていただきます。

株主の皆様には、今後ともご理解とご支援を

賜りますようお願い申しあげます。



代表取締役社長
内田 純司

TOPICS

海外事業の推進

KOS社は、昨年11月に試圧延（ホットラン）を開始し、12月には棒鋼のインドネシア規格を取得、本年1月25日より営業生産を開始、31日には初出荷いたしました。

また、2月には山形鋼のインドネシア規格を取得し、営業生産を開始しております。

今後は平鋼など製造品種の拡大を図っていく予定です。



KOS社 初出荷

独自の新品、サービス

鉛・クロムフリー水溶性さび止めペイントを塗装し環境性能に優れた新カラーアングル「74アクア塗装アングル」を昨年10月より販売しております。

本年より、販売サイズの拡大を図りつつ、従来のダークグレーに加え、赤錆色の塗装も開始いたしました。



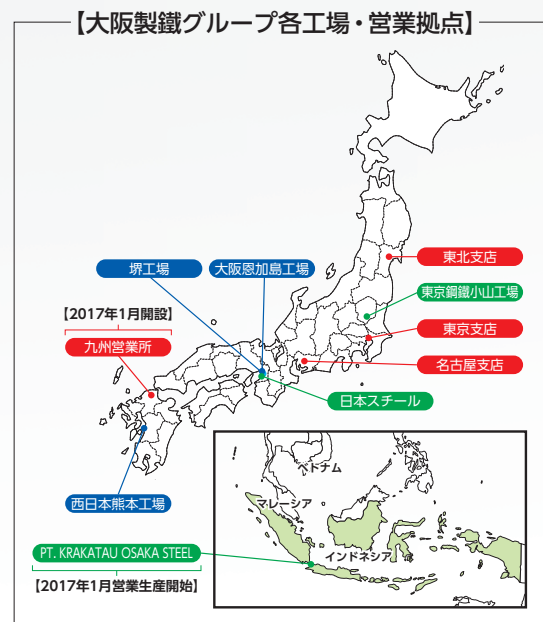
74アクア塗装製品

九州営業所の開設

九州地区等での営業機能の更なる強化および顧客サービスの向上を図るため、新たに本年1月より「九州営業所」を設置いたしました。

〈住所〉 福岡市博多区下川端町9番12号（福岡武田ビル5階）
 〈TEL〉 092-273-2840(代)

なお、昨年12月26日より、本社オフィスを京阪神御堂筋ビル13階から11階に移転しております。



業績概況 (平成29年1月31日公表)

平成29年3月期 決算見通し (連結)

(単位：百万円)

	平成27年度	平成28年度				通期見通し
	通 期	第1四半期	第2四半期	第3四半期		
売 上 高	54,677	13,220	27,470	43,612	61,000	
営 業 利 益	8,100	1,022	2,626	4,232	6,000	
経 常 利 益	8,284	1,057	2,631	4,233	6,000	
親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益	10,350	△ 26	859	1,723	2,900	
1株当たり当期（四半期）純利益	265円92銭	△ 0円68銭	22円08銭	44円27銭	74円51銭	

INFORMATION

配当金 (予定) について (平成29年1月31日公表)

平成28年度の期末配当につきましては、当期業績見通し等を踏まえ、1株当たり17円50銭とし、中間配当金と合わせた年間配当金は、1株当たり30円とさせていただきます。

	平成27年度			平成28年度		
	第2四半期末	期 末	合 計	第2四半期末	期 末	合 計
配当金	12円50銭	37円50銭	50円00銭	12円50銭	17円50銭	30円00銭

株主様へのご優待について

- 対象株主 毎年3月31日現在の株主名簿に記録された当社株式100株 (1単元) 以上
ご所有の株主様を対象といたします。
- 優待内容
 - (1)100株以上1,000株未満ご所有の株主様
⇒ 1,000円相当の「QUOカード」を贈呈いたします。
 - (2)1,000株以上ご所有の株主様
⇒ 2,000円相当の「QUOカード」を贈呈いたします。

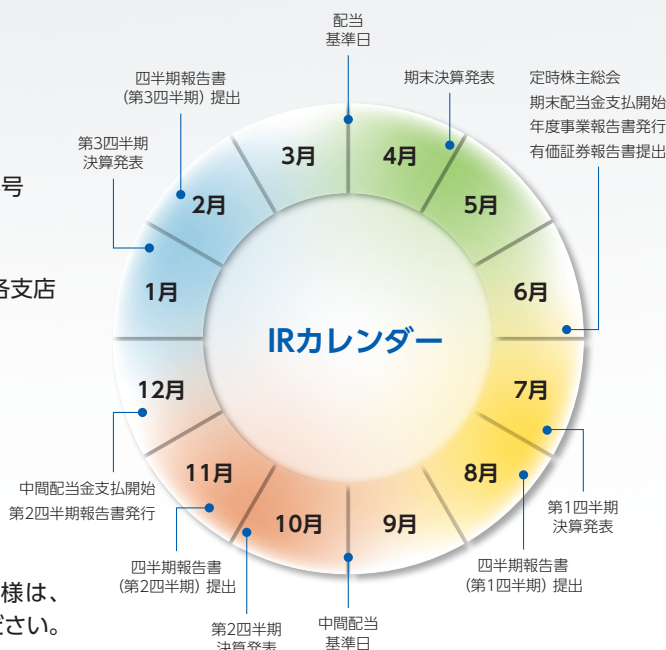


QUOカード

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会開催時期	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次所	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
1単元の株式の数	100株
公告の方法	電子公告 (当社ホームページに掲載) ※電子公告によることができないときは、 日本経済新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	東京証券取引所第一部

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、
特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



【お問い合わせ】

大阪製鐵株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号 (京阪神御堂筋ビル11階)
TEL. 06-6204-0300(代) <http://www.osaka-seitetsu.co.jp>

当社HP QRコード



ユニバーサルデザイン (UD) の考えに基づき、
より多くの人に見やすく読みまちがえにくい
デザインの文字を採用しています。